

Show Our Campus!!

8月4日、予定通り学内案内を実施しました。プロジェクトとして初めての大きな活動で足りないところもありましたが、総勢45人の方に学内案内を提供することができ、たくさんの「ありがとう」の感謝の声を頂きました。他にも、「大学生生活って楽しいんだなって思えました」「安心した」等の安堵の声を聞くことも出来ました。これらの結果を受けて、今回、『来学者の精神的な負担と時間の浪費を取り除き、学内における不安解消に尽力する』という当初の目的の一つを無事達成することができたのではないかと思います。しかし、案内を優先するあまり地図を有効に活用できていなかったことや、未だ仮地図では現在地がわかりにくいなど反省すべき点も多かったです。次の目標であるホームカミングデーに向けて、これらの問題が改善できるよう努力していきたいです。



オープンキャンパスで学内案内を実施

木製グライダー製作



キットのグライダーを作ってみる

今月の活動では、各自で飛行機について調べることを課題に進めました。そのためにキットを購入し作って見ました。キット②の小型室内飛行機のバルサ翼タイプを作りました。全長142mm翼長146mm重量約1gで全てバルサ材で構成されているプロペラ付きの製品でした。プロペラはゴム動力で回転させるようになっていました。非常にバルサ材が薄く、型からの切り離しや、製作に神経を使いました。室内で飛ばしてみましたが、うまく飛ばず着地したときにプロペラの羽の部分が折れました。瞬間接着剤で修理しましたが、強度不足のようだったので飛ばすのを中止しました。またほかの機体は室外で飛ばすと風が強かったので飛ばす機会がありませんでした。10月に本格的に板から機体作成し飛行実験ができるように9月中に発注しようと思います。

～電脳飛行～

電脳飛行の8月期の活動としましては活動をあまり行いませんでした。その理由として、自分長岡が用事の為実家に戻る必要があったことや構成メンバーの帰省、学会発表の準備等、何名かのメンバーが留学の為に長期間いなくなる、といったことが重なったため8月10日から20日までを盆休み等を含めた夏季休暇として定めたからです。8月に行った活動の内容としては8月7日に機体製作に必要な物品の注文を行いました。注文内容は昨年度の注文と同じ物としました。また、7月の報告書に示したように現在市販されている商品で参考となりそうなドローンを選び購入しました。8月9日には休暇後の予定について話し合いました。8月22日には新型機体について、現在試作してある機体の改造を行っていくことを決定しました。具体的にはエルロンを無くし、右翼、左翼翼下に設置したプロペラの推力差を用いて機体のロール制御を行い、機体重心付近に設置した横力板と呼ぶ追加の操舵翼によって低バンク旋回を可能とする機体となります。



機体の製作部材が届きました

YUシェアハウス経由 山大スクールバス

今月は自分たちの方針の見直しと今後の展望について話し合いました。具体的にはこれまで調査してきたYUシェアハウスから山口大学間を走る既存のバスのルートやその利用方法、既にスクールバスを実装している大学などの先行事例研究、また留学生センターが今冬に試験的に走らせるスクールバスの本数の充実などを検討しました。その結果、主に金銭的な問題でスクールバスを通すことが難しいと考えられるため、それ以外の方法で留学生の登下校や交通の便を良くすることができないか留学生センターと話し合いながら考えました。今のところ廃止された留学生へのバスの乗り方の講習など、できそうな範囲の支援を9月末に行われる留学生オリエンテーションなどで実施していく予定です。またバスの乗り方の講習と市内観光を同時に行うという案も出ておりこちらは現在検討段階です。実施が決まった場合は10月中旬ごろを検討しています。

おもしろプロジェクトに関するお問い合わせは
自主活動ルームにて受け付けています